

はしかみ

No.29

5月号 (May)

議会だより

暮らし人
地域を豊かに



～町健康宣言～

2月1日、ハートフルプラザ・はしかみにおいて、はしかみ健康フォーラムが開催されました。



三陸復興国立公園
みちのく潮風トレイル
日本ジオパーク認定

青森県階上町議会

02 第2回定例会

一般会計予算
3・9%減 56億4千万円

06 ここが聞きたい

4議員が一般質問

11 質疑あれこれ

28年度及び29年度
一般会計・特別会計

第2回 3月定例会

平成29年第2回定例会を3月3日開会し、3月10日閉会しました。今回の議会では、条例制定1件、条例の一部改正6件、条例の廃止1件、補正予算4件、新年度予算6件、その他9件、計27件が上程されました。審議の結果、いずれも全会一致で可決しました。一般質問は、4人の議員が行いました。



3項目の 重点施策

施政方針

暮らし・人・地域を豊かにする

1 元気はつらつ健康なまちづくり

○新年度は、「健康元年」として位置付け、これまで取り組んできた食と健康を生活習慣として確立できるよう、「健診受診の推進」「歩く運動の推進」「かるしお食生活の改善」「禁煙などの三煙運動」「歯科保健の推進」の健康五つ星の実践により、「元気はつらつ健康な町 階上町」を目指し、事業展開していく。

2 まちづくり地区計画の推進による協働のまちづくり

○「第2次協働のまちづくり地区計画」を策定。
○策定に向け、町民の意見を行政に反映させるため意見
(右下へ続く)

3 まち・ひと・じいと創生総合戦略の推進

○子育て世帯への新築住宅支援事業費補助金の加算。
○中学生が受検する漢字、英語、数学能力検定料の一部助成など、子育てや教育の更なる地方創生の推進を目指し、取り組んでいく。

交換を行い、住みよいまちづくりの実現を目指し、「まちづくり懇談会」の開催を検討。
○地域の課題を洗い出すと同時に、地域の魅力を再発見し、町を元気にしていくための「地域づくり仕掛け人」の養成や、行政区ごとに地域担当職員を配置する「地域担当職員制度」を導入。

一般会計予算

町債△27・1% 3億5220万円

総予算 92億9772万円

一般会計予算 56億4000万円
特別会計予算 36億5772万円

▽29年度一般会計予算

予算総額は、56億4千万円で、前年比3・9%、2億3千万円の減。

歳入(収入)の主なもの

【町税】前年比2・6%増の10億1225万円。

【地方交付税】前年比2・3%減の21億6千万円。

【繰入金】前年比11・5%減の4億4572万円。内訳は、財政調整基金から4億3172万円、減債基金から1400万円。

【町債】前年比27・1%減の3億5220万円。

歳出(支出)の主なもの

【総務費】社会保障・税番号制度推進事業費572万円、地域消防防災強化事業費758万円、子育て世帯に加算する新築住宅支援事

業費補助金50万円、基礎学力向上事業費118万円等。

【民生費】障害者福祉の給付費等3億3368万円、児童手当費1億9447万円。

【衛生費】予防接種委託料3490万円、乳幼児等医療費給付費1320万円、住民検診委託料3002万円、健康寿命延伸事業費497万円等。

【農林水産業費】農業次世代人材投資資金1125万円、農地整備事業負担金1040万円、階上地区水産物供給基盤機能保全事業費4294万円等。

【商工費】三陸復興国立公園管理事業費855万円、観光PR事業費355万円等。

【土木費】三陸復興国立公

園階上岳内草刈委託料450万円、耳ヶ吠・追越線外舗装補修工事1億3646万円、道路新設改良費1億3793万円、木造住宅耐震診断支援事業委託料33万円、安全安心住宅リフォーム支援事業補助金224万円、新築住宅支援事業費補助金300万円等。

【消防費】第一分団消防ポンプ車3234万円、小型動力ポンプ254万円等。

【教育費】奨学資金2760万円、語学指導外国青年招致事業費1117万円、文化財説明看板設置工事103万円、町史編さん事業費100万円、体育施設活用事業委託料513万円等。

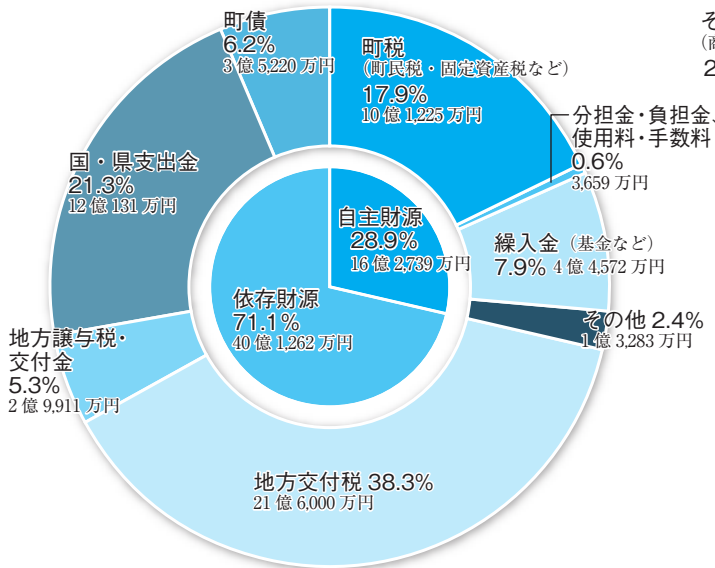
【土木費】三陸復興国立公

園階上岳内草刈委託料450万円、耳ヶ吠・追越線外舗装補修工事1億3646万円、道路新設改良費1億3793万円、木造住宅耐震診断支援事業委託料33万円、安全安心住宅リフォーム支援事業補助金224万円、新築住宅支援事業費補助金300万円等。

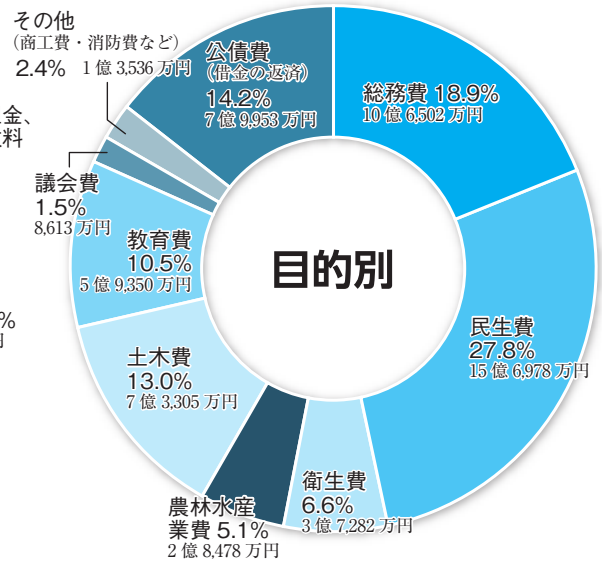
新年度予算可決 29年度一般会計予算 56億4千万円

一般会計予算

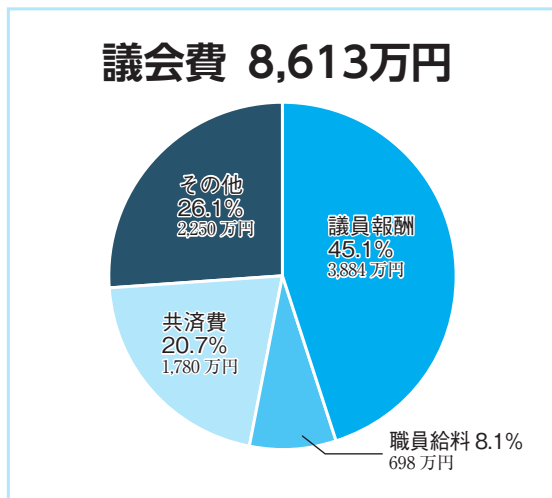
歳入(収入)



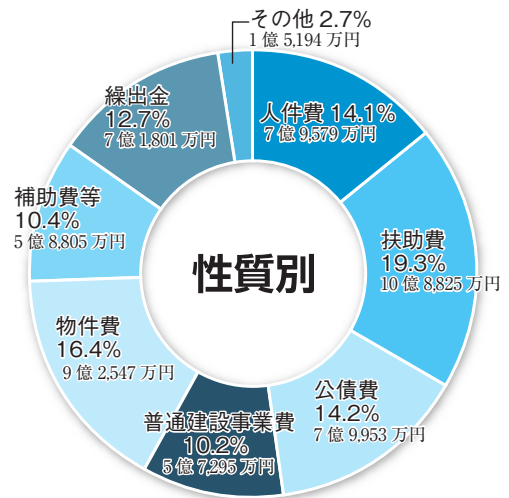
歳出(支出)



議会費 8,613万円



性質別



平成29年度 一般会計・特別会計予算額

会計名	29年度	28年度	差し引き増減額	増減率 (%)	
一般会計	56億4,000万円	58億7,000万円	△ 2億3,000万円	△ 3.9	
特別会計	国民健康保険	18億8,854万円	19億5,813万円	△ 6,959万円	△ 3.6
	介護保険	13億 384万円	12億4,366万円	6,018万円	4.8
	後期高齢者医療	1億 555万円	1億 124万円	431万円	4.3
	漁業集落排水事業	4,396万円	4,061万円	335万円	8.2
	公共下水道	3億1,583万円	3億1,118万円	465万円	1.5
	小計	36億5,772万円	36億5,482万円	290万円	0.1
合計	92億9,772万円	95億2,482万円	△ 2億2,710万円	△ 2.4	

※金額はすべて表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

主な新年度事業

平成29年度新規事業の一部を紹介します。
当初予算の主要施策説明書は町のホームページで
ご覧になれます。



第1分団消防車両購入
3,234万円

(上)老朽化した第1分団の消防車両を更新し、消防力の強化を図ります。

(右)老朽化の著しいしるし平トイレの改築を行い、利用者の利便性の向上を図ります。



しるし平トイレ整備事業
1,379万円

(左)経年による塗装の剥離の塗装を行い、施設の長寿命化を図ります。



**階上小学校校舎
外壁屋根塗装工事**
1,683万円

条例の制定・改正・廃止・その他

■条例の制定

▽階上町農業委員会の委員等の定数に関する条例の制定

農業委員会等に関する法律の一部改正に伴い、階上町農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定めるための条例制定。

▽階上町課設置条例の一部改正

課名の変更に伴い、所要の改正をするための一部改正。

▽階上町職員勤務時間、休暇等に関する条例及び階上町職員の育児休業等に関する条例の一部改正

地方公務員の育児休業等に関する法律及び育児休業等介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部改正に伴い、

▽階上町税外諸収入滞納金等徴収条例の一部改正

条文整理をするための一部改正。

▽階上町住民集会所条例の一部改正

集会所の一部廃止に伴う所要の改正及び条文整理を

■条例の廃止

▽階上町議会の議決すべき事件を定める条例の廃止

八戸市との間において締結した定住自立圏形成協定の廃止をするための条例廃止。

■その他

▽田代集会所建替工事請負契約の締結について

田代集会所建替工事請負契約を締結するため。

育児休業等の対象となる子の範囲の拡大、介護時間の創設及び介護休暇の分割取得に係る規定の整備をするための一部改正。

▽階上町介護保険条例の一部改正

低所得者の第1号保険料軽減を平成29年度も継続するとともに、その他所要の改正をするための一部改正。

▽階上町税条例等の一部改正

地方税法の一部改正に伴い、軽自動車税における環境性能割の導入、個人町民税に係る住宅借入金等特別税額控除の延長、法人町民税の法人税割の税率の引下げについて、所要の改正をするための一部改正。

地方税法の一部改正に伴い、軽自動車税における環境性能割の導入、個人町民税に係る住宅借入金等特別税額控除の延長、法人町民税の法人税割の税率の引下げについて、所要の改正をするための一部改正。

地方税法の一部改正に伴い、軽自動車税における環境性能割の導入、個人町民税に係る住宅借入金等特別税額控除の延長、法人町民税の法人税割の税率の引下げについて、所要の改正をするための一部改正。

地方税法の一部改正に伴い、軽自動車税における環境性能割の導入、個人町民税に係る住宅借入金等特別税額控除の延長、法人町民税の法人税割の税率の引下げについて、所要の改正をするための一部改正。

地方税法の一部改正に伴い、軽自動車税における環境性能割の導入、個人町民税に係る住宅借入金等特別税額控除の延長、法人町民税の法人税割の税率の引下げについて、所要の改正をするための一部改正。

地方税法の一部改正に伴い、軽自動車税における環境性能割の導入、個人町民税に係る住宅借入金等特別税額控除の延長、法人町民税の法人税割の税率の引下げについて、所要の改正をするための一部改正。

地方税法の一部改正に伴い、軽自動車税における環境性能割の導入、個人町民税に係る住宅借入金等特別税額控除の延長、法人町民税の法人税割の税率の引下げについて、所要の改正をするための一部改正。

地方税法の一部改正に伴い、軽自動車税における環境性能割の導入、個人町民税に係る住宅借入金等特別税額控除の延長、法人町民税の法人税割の税率の引下げについて、所要の改正をするための一部改正。

地方税法の一部改正に伴い、軽自動車税における環境性能割の導入、個人町民税に係る住宅借入金等特別税額控除の延長、法人町民税の法人税割の税率の引下げについて、所要の改正をするための一部改正。

地方税法の一部改正に伴い、軽自動車税における環境性能割の導入、個人町民税に係る住宅借入金等特別税額控除の延長、法人町民税の法人税割の税率の引下げについて、所要の改正をするための一部改正。

地方税法の一部改正に伴い、軽自動車税における環境性能割の導入、個人町民税に係る住宅借入金等特別税額控除の延長、法人町民税の法人税割の税率の引下げについて、所要の改正をするための一部改正。

地方税法の一部改正に伴い、軽自動車税における環境性能割の導入、個人町民税に係る住宅借入金等特別税額控除の延長、法人町民税の法人税割の税率の引下げについて、所要の改正をするための一部改正。

地方税法の一部改正に伴い、軽自動車税における環境性能割の導入、個人町民税に係る住宅借入金等特別税額控除の延長、法人町民税の法人税割の税率の引下げについて、所要の改正をするための一部改正。

地方税法の一部改正に伴い、軽自動車税における環境性能割の導入、個人町民税に係る住宅借入金等特別税額控除の延長、法人町民税の法人税割の税率の引下げについて、所要の改正をするための一部改正。

地方税法の一部改正に伴い、軽自動車税における環境性能割の導入、個人町民税に係る住宅借入金等特別税額控除の延長、法人町民税の法人税割の税率の引下げについて、所要の改正をするための一部改正。

地方税法の一部改正に伴い、軽自動車税における環境性能割の導入、個人町民税に係る住宅借入金等特別税額控除の延長、法人町民税の法人税割の税率の引下げについて、所要の改正をするための一部改正。

地方税法の一部改正に伴い、軽自動車税における環境性能割の導入、個人町民税に係る住宅借入金等特別税額控除の延長、法人町民税の法人税割の税率の引下げについて、所要の改正をするための一部改正。

地方税法の一部改正に伴い、軽自動車税における環境性能割の導入、個人町民税に係る住宅借入金等特別税額控除の延長、法人町民税の法人税割の税率の引下げについて、所要の改正をするための一部改正。

地方税法の一部改正に伴い、軽自動車税における環境性能割の導入、個人町民税に係る住宅借入金等特別税額控除の延長、法人町民税の法人税割の税率の引下げについて、所要の改正をするための一部改正。

地方税法の一部改正に伴い、軽自動車税における環境性能割の導入、個人町民税に係る住宅借入金等特別税額控除の延長、法人町民税の法人税割の税率の引下げについて、所要の改正をするための一部改正。

地方税法の一部改正に伴い、軽自動車税における環境性能割の導入、個人町民税に係る住宅借入金等特別税額控除の延長、法人町民税の法人税割の税率の引下げについて、所要の改正をするための一部改正。



道仏交流センター

タリーの施設のうち、地区集会施設の指定管理者を指定するため。

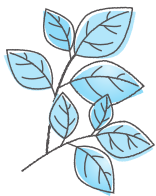
▽**階上町道仏交流センターに係る指定管理者の指定について**

ハートフルプラザ・はしかみの指定管理者を指定するため。

▽**ハートフルプラザ・はしかみに係る指定管理者の指定について**

旧工事請負契約を締結するため。

▽**林道寺下土折線災害復旧工事請負契約の締結について**



八戸地域広域市町村圏事務組合においてふるさと市町村圏基金を取り崩し、八戸圏域連携中枢都市圏の連携事業の経費に充てるため、同基金に対する出資金に係る権利を放棄するため。

▽**八戸地域広域ふるさと市町村圏基金の出資金に係る権利の放棄について**

八戸地域広域市町村圏事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の変更について

▽**青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の減少及び青森県市町村総合事務組合規約の変更について**

八戸地域広域市町村圏事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の変更について

▽**八戸地域広域市町村圏事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の変更について**

八戸市との間において連携中枢都市圏の形成に係る連携協約の締結について

▽**定住自立圏形成協定の廃止について**

八戸市との間において締結した定住自立圏形成協定を廃止するため。

▽**28年度国民健康保険特別会計補正予算(第4号)**

4,662万円を増額補正し、予算総額は20億4,003万円。

▽**28年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)**

歳入は、国庫支出金7,130万円を減額し、国民健康保険税8,690万円、共同事業交付金2,680万円、諸収入8,160万円を増額しました。

▽**28年度介護保険特別会計補正予算(第3号)**

歳入は、国庫支出金2,150万円、支払基金交付金2,800万円、県支出金1,600万円、繰入金1,500万円等を減額し、保険料1,201万円を増額しました。

▽**28年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)**

歳入は、総務費33万円を減額し、後期高齢者医療広域連合納付金1,760万円を増額しました。

▽**28年度一般会計補正予算(第5号)**

6,430万円を減額補正し、予算総額は62億6,816万円。

**保育所等整備交付金に302万円
一般会計補正予算 6430万円を減額補正**

歳入は、国庫支出金7,130万円を減額し、国民健康保険税8,690万円、共同事業交付金2,680万円、諸収入8,160万円を増額しました。

歳入は、国庫支出金2,150万円、支払基金交付金2,800万円、県支出金1,600万円、繰入金1,500万円等を減額し、保険料1,201万円を増額しました。

歳入は、総務費33万円を減額し、後期高齢者医療広域連合納付金1,760万円を増額しました。

歳入は、繰入金84万円を減額し、保険料2,270万円を増額しました。

歳入は、繰入金84万円を減額し、保険料2,270万円を増額しました。

歳入は、繰入金84万円を減額し、保険料2,270万円を増額しました。

歳入は、繰入金84万円を減額し、保険料2,270万円を増額しました。

平成28年度 一般会計・特別会計の補正予算額

区 分	補 正 額	予 算 総 額	
一 般 会 計 (第5号)	△ 6,430万円	62億6,816万円	
特 別 会 計	国民健康保険(第4号)	4,662万円	20億4,003万円
	介護保険(第3号)	351万円	12億5,341万円
	後期高齢者医療(第3号)	143万円	1億 349万円

し、予算総額は1億349万円。

一般
質問

こまが聞きたい

第2回定例会では4議員が一般質問をしました。その内容を要約して掲載します。

■ 大下 修 議員 7ページ

- 1 小中学校の教育環境は
- 2 不登校といじめは
- 3 国民健康保険の財政状況は

■ 大江 和夫 議員 9ページ

- 1 (仮称)ハマの駅の運営は
- 2 運転免許証自主返納者支援事業は

■ 長根 岩夫 議員 8ページ

- 1 特別養護老人ホームの入所枠などは
- 2 AEDの講習会等は
- 3 町の財政状況は
- 4 橋梁長寿命化修繕計画は
- 5 みちのく潮風トレイルに関連する案内看板等は

■ 荒谷 憲輝 議員 10ページ

- 1 公共施設アセットマネジメントの推進は
- 2 町営住宅の今後の施策は
- 3 認知症サポート体制づくりは



一般質問とは？

一般質問は、年4回の議定例会において行われます。議題とは関係なく、行財政全般にわたる議員主導による政策議論であるため、通告性が採用されています。通告(質問の届出)は、議員個人の判断によります。

議長交際費執行状況

番号	支払区分	支払月日	支払内容	支出金額
1	会費	3月27日	学校長並びに教頭送別会	7,000円
2	会費	4月15日	階上中学校教職員歓送迎会	4,000円
3	会費	4月16日	八戸地区消防連絡協議会観閲式	5,000円
1	祝金	4月5日	町連合婦人会定期総会	3,000円
2	祝金	4月12日	町体育協会定期総会	3,000円

番号	支払区分	支払月日	支払内容	支出金額
3	祝金	4月22日	町連合PTA定期総会	3,000円
4	祝金	4月25日	町老人クラブ連合会定期総会	3,000円
5	祝金	4月26日	町文化協会総会及び平成28年度文化功労賞・文化奨励賞受賞者合同祝賀式典	3,000円
6	祝金	4月27日	町民生委員児童委員協議会定時総会	5,000円

小中学校の教育環境は

〔教育長〕

学校と協議し充足を図っている

問① 町で雇用している教職員の職種と

人数、予算額は。小中学校の人的要望に対する教育環境の充足は。小中学校の施設やソフト面に対する要望事項への対応と決定の仕方を伺いたい。

本語教育支援講師2名49万2千円、心の相談員1名22万4千円を配置し、教育現場の人的充実を図っている。

答① 教育長 教員、スクールカウンセラー等は県費負担の職員である。町雇用の職員は、平成28年度当初予算ベースで学習支援員9名、生活支援員2名の11名2123万7千円、外国語指導助手2名970万2千円、理科観察実験アシスタント3名217万1千円、スクールソーシャルワーカー1名96万円、日



大下 修 議員

問② 図書室活用のため、専門性の高い支援員を配置する考えはないか。他県の中学校との交流を両中学校で実施する考えはないか。小舟渡小の野球フェンスの撤去、道仏小の西側側溝修繕の考えを伺いたい。

答① 教育長 本年度2学期末で不登校1050件程度。不登校については、関係者と情報の共有・連携を図り減少傾向にある。いじめについては、児童相談所等と連携し柔軟な対応指導を行っている。構成メンバーは、民生委員児童委員と警察経験者で構成。内容は、町全体の現状の共通認識

答② 教育課長 いじめを起因とする不登校はない。重大事態として報告する事案も発生していない。携帯電話等の

答② 教育課長 現在、

配置されている司書教諭の活用を含め検討したい。両中学校の交流事業について、総合的に

検討したい。野球フェンスの撤去は、平成29年度に予算計上している。側溝については29年度に工法を含め検討したい。

不登校といじめは

〔教育長〕関係者と情報共有・

連携を図り減少傾向にある

問① 不登校の現状と取り組み、指導内容

は。いじめについての調査結果と活動内容、いじめ防止対策委員会のメンバー構成と協議内容について伺いたい。

を図ることや学校が抱えている事例についての相談、アドバイスをを行っている。

問② いじめによる不登校があるか伺いたい。また、いじめ対策推進法で定められている重大事態のいじめがあるか伺いたい。適正なネットを学ぶ研修会を実施し予防策を講じることが有効であると思うが、所見を伺いたい。

答① 町長 1月末現在の収納率は、前年同期と比べ、現年課税分で1・93ポイント、滞納上回っている。改正後、法定外繰入れを見込まず運営しているが、被保険者数の減少や医療単価の増額等により、依然として厳しい財政状況となっており、今後も続くものと考えている。平成30年度から県との共同運営が始まるが、保険税率は一律に統一しないこととしている。国の公費負担の

答② 保健福祉課長 調定額では、概ね見込み通りとなっている。今後は、平成28年度の決算状況、30年度の納付金の額等、状況を見ながら検討していく。

国民健康保険の財政状況は

〔町長〕依然として厳しい財政状況

問① 税率改正後の平成28年度国保税の

徴収状況、今後の国保事業の財政状況と県、国の動向を伺いたい。

あり方の検討を踏まえ、県では29年8月をめどに再度保険料の試算をする予定。

問② 昨年の税率改正による3500万

円の税収見込みは確保できたか。平成28年度に税率改正を行ったばかりで、今後直ちに国保税の負担を求めることは適切ではないと考えるが所見は。

所有率が増加傾向にあることから、現在も研修等を実施しているが、今後

も適宜研修を実施していきたい。

特別養護老人ホームの入所枠などは

〔町長〕施設サービス見込量について、町の介護保険推進委員会において検討する。

問① 町内の特別養護老人ホームと、町外の同様の施設に入所している町民の人数は。町内の特別養護老人ホームへの入所希望者数とその方々の現在の療養状況は。ユニット型特養ホームの増設と町民の入所枠について伺いたい。

答① 町長 町内の施設は1施設定員100名で、昨年12月末現在、町民は59名、町外の施設へは、4施設に10名の町民が入所している。町内の特別養護老人ホームの町民の入所希望の待機者数は51名、療養状況については、26名の方が在宅において介護サービスを利用、25名の方が入院やグループホームと有料老人ホームに入所している。今年4月のユニット型特別養護老人ホーム増設により、入所希望者が増えると思われるので、施設サービス見込量について町の介護保険推進委員会において検討していく。

問② ユニット型ホームについては、個室のため虐待の問題も心配されるが、施設管理や人道問題についての対応を伺いたい。

答② 保健福祉課長 老人福祉法や介護保険法により、調査・指導・処分等の対応をすることになっており、関係機関と連携し、適切な対応を行っている。

AEDの講習会等は

〔町長〕消防や自主防災組織と連携して

問① AEDの貸出要綱では、救命講習会の終了者等がいることが条件となっている。講習会修了証を持っている方の人数は。多くの方に参加して頂ける救命講習会の開催とPRなど、取り組みを伺いたい。

答① 町長 救命講習会は、八戸消防本部等で実施しており、最近5年間で331名の方が受講し、修了証を持っていて、将来的には、各行政区で管理するAEDを町で調達していただきたい。

問② 将来的には、各行政区で管理するAEDを町で調達していただきたい。

答② 総務課長 設置の課題等、状況をみながら検討していく。

町の財政状況は

〔町長〕健全な財政運営に努め、実質公債費比率の減少を図る

問① 財政健全化のため、基金取り崩しの制限をし、積み増しを図っていく考えはないか。平成28年度決算見込額による実質公債費比率は。29年度予算編成における実質公債費比率の限度を伺いたい。

答① 町長 プライマリーバランスがとれた財政運営に努め、基金積み増しを図っていく。平成27年度は11・8%であり、28年度も同程度と考える。実質公債費比率の限度として、早期健全化基準は25%である。今

橋梁長寿命化修繕計画は

〔町長〕道路網の安全性の確保に努め、計画していく

問① 平成26年度から28年度までの橋梁修繕工事の実施状況は。橋梁工事には、転落防止ネット等の安全に関わるものもあり、確実な工事を希望し、新年度の計画を伺いたい。

答① 町長 橋梁の修繕は、平成27年度は高橋橋、28年度は赤軽米橋と田ノ上橋を、更新工事は、27年度に寺下橋を実施。新年度は、2箇所修繕工事他を予定している。

問② 国、県から町債の制限を受けたいよう、余力を持った実質公債費比率の減少を設定すべきでは。

答② 総合政策課長 予算編成では、町債が公債費を超えないようにすること、歳出を削減し、基金からの繰入れを極力減らすことで、実質公債費比率の減少に考えている。

みちのく潮風トレイルに関連する案内看板等は

〔町長〕環境省と協議し進める

問① 旅行者等から、JR最寄り駅、トイレ、休憩施設への案内板設置などの要望があるが、対応について伺いたい。

答① 町長 案内板は、環境省と町と合わせ100基、総合案内標識は4基設置している。詳しい情報は、環境省発行のマップに掲載されている。今後、コース案内充実のため、看板設置の要望について環境省と協議を進めていく。

答② 総合政策課長 予算編成では、町債が公債費を超えないようにすること、歳出を削減し、基金からの繰入れを極力減らすことで、実質公債費比率の減少に考えている。

答① 町長 案内板は、環境省と町と合わせ100基、総合案内標識は4基設置している。詳しい情報は、環境省発行のマップに掲載されている。今後、コース案内充実のため、看板設置の要望について環境省と協議を進めていく。



長根岩夫 議員

〔仮称〕ハマの駅の運営は

〔町長〕産地協議会を中心に運営を

問① 12月定例会において建物、屋根の

構造変更などにより増額補正を行った。事業の承認も下りたと聞いており、この事業は、平成28年度の繰越事業であることから、今年の12月頃には完成していなければならぬと思うが、工事あるいは事業の期限に制限はないか。

用地取得については、権利者と数回協議を行っているとのことであるが、現状、どのような進捗になっているか。また、国の交付金事業では議会の議決証明書を添付して計画書を国に提出すると思うが、この事業で提出されているのか。



大江和夫 議員

運営については、町の職員を常駐させ、産地協議会、漁業協同組合を中心とした方々に運営を委ね、3年ほど町から支援をし、最終的には地元の方々に運営を任せ、町は携わらないとも聞こえる。経営上からも、収益を上げる事業でなければならぬと考えるが。

冬期間は商品も少なく、ハマの駅の特徴を示せない状況も考えられる。他市町村では、第三セクター方式の運営で大きな損失を計上している例もあり、町として、経営が成り立つような運営方法や費用対効果について、町民に示していく必要があると思うが町の所見を伺いたい。

答① 町長 事業の期限は、助成金交付決定から、一年間である。

2月14日に水産庁から県知事へ事業計画の承認が通知され、その後県から町へ内示をいただいたので、今後、整備に向けた手続きは、以前にも説明したとおり、手順を踏んで速やかに進める。

用地取得については、地権者と境界の立会いを完了しており、内示を受けて土地取得に向け、地権者と用地交渉を進めている。整備計画書は、水産庁のヒアリング後、最終的な計画書を1月に提出し、2月末に承認いただいた。

次に、運営方法や費用対効果について、施設の運営に当たっては、母体となる「産地協議会」を中心として、これから運営計画の概要について協議する予定である。具体的な収支計画や実施計画については、今後組織される予定の「運営委員会」において、運営体制や生産販売体制づくりなどの管理運営計画を作り上げていく予定である。

運転免許証自主返納者支援事業は、高齢者運転免許証自主返納支援事業を開始し、4月から、高齢者の運転免許証自主返納を支援する制度が始まりました。検討の結果、町に住所登録があり、運転免許証を自主返納した70歳以上の方が対象となりました。支援内容は、町コミュニティバス専用回数券5000円分が、申請により交付されます（毎年1回）。

運転免許証自主返納者支援事業は

〔町長〕コミュニティバス利用回数券の交付を検討している

問① 運転免許証自主返納制度は、加齢に伴う身体機能低下により、運転に不安を感じる

方などが免許証の取り消しを申請する制度である。年代の方々が、自主返納を考えていると伺っているが、代替の交通手段を求めるにも大変な負担が伴う。多くの自治体で支援事業に取り組んでいるが、免許証自主返納者へ交通安全対策の一つとして支援事業に取り組んでいく考えがないか伺いたい。

答① 町長 平成28年1月から12月までの本町での人身事故は22件、物損事故は84件発生している。そのうち、人身事故では3件13・6%、物損事故では9件10・7%が65歳以上の方が加害者

となったものである。3月12日からは、改正道路交通法が施行され、75歳以上の方の運転免許更新時に、認知機能検査が強化され、認知症と判断された場合、取り消しや停止となることから、自身の健康に不安のある方や、運転に自信を持ってなくなった方の自主返納者も出てくると思われる。町では、免許証を自主返納された方の交通手段の確保を図るため、29年4月からの実施に向けた支援策を検討している。現在検討しているのは、75歳以上の方へのコミュニティバス利用回数券の交付を検討しているところである。

と。高年齢者運転免許証自主返納支援事業を開始し、4月から、高齢者の運転免許証自主返納を支援する制度が始まりました。検討の結果、町に住所登録があり、運転免許証を自主返納した70歳以上の方が対象となりました。支援内容は、町コミュニティバス専用回数券5000円分が、申請により交付されます（毎年1回）。



公共施設アセットマネジメントの推進は

〔町長〕

審議会の意見をいただき取り組む

問① 施設の計画的な管理・更新等のため

の公共施設等総合管理計画を平成28年度に策定し、29年度から実施とあるが、計画の策定と事業費の予算計上をしたか伺いたい。

年度予算は、旧給食センター、榊・駅前集会所等の売却に向けての不動産鑑定委託料、旧給食センター用地分筆測量委託料を計上。

計画策定のための公共施設等総合管理計画審議会の委員構成と、専門知識を有する専門家の意見も必要と考えるが、所見を伺いたい。

答① 町長 公共施設等総合管理計画は、

2月20日に町公共施設等総合管理計画審議会を開催、3月17日までパブリックコメントを実施し、今年度中に策定する。新



荒谷 憲輝 議員

問② 公共施設等総合管理計画で、地域

集会所の建設等を検討し、平成29年度から実施すると理解しているが、新築や維持管理計画を伺いたい。

答② 総合政策課長 定期的な点検を行い、長寿命化を図り、財政状

況を勘案した上で、適切な時期に更新していきたい。

町営住宅の今後の施策は

〔町長〕 国の動向を見ながら検討

問① 町営住宅榊山団地

地との入居状況及び入居資格、家賃見直しの検討状況について伺いたい。

見て検討していく。

問② 家賃未収額の有

無、未収がある場合の対策、管理・修繕の状況を伺いたい。町営住宅の戸数は、他町より少なく、町外への転出を抑え、定住を図るためにも、新設や増設が必要と考えるが所見を伺いたい。

答① 町長 町営住宅の榊山団地30戸、つくしヶ丘団地15戸は、現在満室。入居資格は、公営住宅法施行令等により

全国一律で、町営住宅設置及び管理条例により定めている。家賃は、入居者の収入、住宅の立地条件、規模、経過年数等に応じて近傍同種の家賃以下で、法令で規定する算定方法により定めている。家賃の見直しは、平成21年3月に町営住宅設置及び管理条例の改正を行い実施。今後も国の動向を

答② 建設課長 家賃の未収状況及び対策は、督促状や分納納付の相談・協議を行い、前年度決算は100%の納付状況である。管理・修繕は、平成27年度決算では、風呂釜の交換及び雨漏りの修繕等で約231万円、浄化槽管理委託の約205万円である。町営

住宅の新設の予定はなく、国では空き家を利用した公営住宅に準じる住宅の新たな制度設計を進めていることから、住宅困窮者向けの施策として新制度に関する国の動向に注視していく。



認知症サポート体制づくりは

〔町長〕 認知症総合支援事業を継続していく

問① 定住自立圏階上町あんしんカード

事業の登録人数、連携中樞都市圏での事業の継続等を伺いたい。

認知症サポート事業所の認定等による支援体制の拡充や取り組みについて伺いたい。

答① 町長 定住自立圏のあんしんカード

事業登録者数は、認知症等により徘徊のおそれのある18名が登録。連携中樞都市圏連携事業でも同様の内容で実施する。支援体制については、認知症総合支援事業を実施し、

必要な医療・介護等のサービスが受けられるよう関係機関の連携体制を構築している。また、家族への支援や町民への普及啓発、認知症ケアに携わる他職種、協働のための研修会を開催。

平成30年4月からは、認知症初期集中支援事業を実施予定で、今年度、認知症地域支援推進員を1名配置し準備を進めている。町には、認知症サポーターが195名おり、今後も養成講座を開催し、増員したいと考えている。認知症サポート事業所も検討していきたい。

質疑あれこれ

第2回定例会の議案の中から、質疑を要約してお知らせします。

28年度一般会計 補正予算

林 貢 議員

◆社会保障・税番号制度
推進事業

問 事業内容と年度内に完了出来なかった理由は。

答 総務課長 通知カード及び個人番号カードの関連事務交付金を繰越し

するもので、地方公共団体情報システム機構に、個人番号カードの作成等の業務を委任したものの。国からの補助金を財源とし、国からの指示により繰越したものの。

大下 修 議員

◆特別支援教育振興費

問 支援員の賃金の減額理由は。

答 教育課長 児童生徒

の状況等により、支援を必要としなくなったことなどにより、賃金を精算した結果、減額したものの。

大江和夫 議員

◆ふるさと応援基金

問 ふるさと納税の使途別の内訳は。

答 総合政策課長 産業

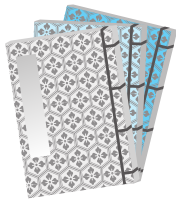
振興に関する9件60万円。教育文化に関する4件17万円。健康福祉に関する4件29万円。その他まちづくり事業に関する11件190万円。指定のないもの2件4万円である。

畑中弘實 議員

◆農業振興費

問 減額理由と内訳は。

答 産業振興課長 経営



28年度国民健康保険 特別会計補正予算

長根岩夫 議員

◆共同事業交付金

問 高額医療費共同事業交付金の増額理由は。

また、保険財政共同安定化事業と合わせると、平成26年度決算額と比べ大きな差があるがその理由は。

答 保健福祉課長 C型

肝炎治療薬等による医療費が急増したことによるもの。

また、保険財政共同安定化事業交付金について

は、平成27年度から対象医療費の変更があり、増加している。主なものは、26年度までは、30万円以上80万円未満の医療費が対象であったが、27年度から1円以上80万円未満全ての医療費が対象となり、増額したものの。

林 貢 議員

◆高額医療費共同事業交付金

問 増額理由として、C型肝炎を挙げているが他には。

答 保健福祉課長 脳や

心臓の手術などがある。

29年度一般会計予算

林 貢 議員

◆歳入の減額理由

問 ①固定資産税の増額理由は。②地方揮発油譲与税の増額理由は。③自動車重量税と税の増額理由は。④地方消費税交付金の増額理由は。⑤自動車取得税交付金の増額理由は。⑥地方交付税の減額理由は。⑦法定外公共物占用料の内訳、実績は。⑧広報広告掲載料の内訳は。

答 税務課長 ①平成28

年3月31日までに設置した再生可能エネルギー発電設備について、減免措

置されていたが、産業用太陽光発電の償却資産分を予算計上し、増額したものの。

◆総合政策課長

②平成29年度地方財政対策の概要における対前年度比4・3%増を参考に28年度と同額としている。③平成28年度決算見込額から5%減じている。④平成28年度決算見込額から10%減じている。⑤普通交付税は、平成29年度地方財政対策の概要における対前年度比2・2%減を参考に、28年度交付額から7%減額。特別交付税は、28年度当初予算と同額。⑦認定外道路等の3法人への貸付け利用料で、平成28年度実績は、3件9375円である。

◆総務課長

⑧平成28年度実績は、1号・2号広告が6件ずつで、内容は、町内企業の従業員の募集等である。29年度は、1号広告3件、2号広告4件を予定。

大下 修 議員

◆民生費国庫負担金

問 増額の内容は。

答 保健福祉課長 子ども

ものための教育保育給付費負担金の増によるもの。

◆町社会福祉協議会補助金

問 職員の採用方法は。

答 保健福祉課長 社協

の役員、保健福祉課長が試験委員となり、試験委員会で採用について決定している。

◆老人福祉総務費

問 敬老会の補助金を社会福祉協議会を通じて支給する理由は。

答 保健福祉課長 きめ

細かい地域と関わりを持つ社会福祉協議会が実施することで参加者が参加しやすいため。

荒谷 憲輝 議員

◆土木費国庫補助金

問 内訳と減額理由は。

答 建設課長 道路橋梁

分の町道蝙蝠く鳥屋部線の改良工事が、29年度で完了の見込みとなり減額したこと、国からの予算配分の状況を踏まえ、県と協議し事業費を調整したものの。

◆広域浜プラン実証調査事業費

問 貸付金の財源が、その他であるが内容は。

答 産業振興課長 浜の

活力再生広域プランに必要な活動経費を支援するため、青森県太平洋南部広域水産業再生委員会に対して貸付けるもので、広域浜プラン緊急対策事業の基金を活用。その後、町へ返還することとなっている。

森 榮吉 議員

◆多重債務整理資金等貸付事業預託金

問 多重債務者の掘り起こし作業は終わったのか。その結果は。

答 町民生活課長 事業

実施にあたり、消費者信

用生活協同組合が多重債務者から相談を受け、低利の融資、債務の一本化などを行い、生活再建を図っている。町は、広報等で情報発信し、利用を呼びかけている。

◆公共交通利用促進及び評価検証委託料

問 コミュニティバスの

試行期間が2年間であるが、平成29年度限りの検証か、あるいは30年度も検証し、31年度から新たな計画で運行を予定しているのか。

答 総合政策課長 試行

期間中である平成29年度と30年度において検証を行い、31年度から年少者、お年寄りなどの交通弱者、観光客のニーズに

応えていきたい。

◆地区計画推進交付金

問 平成29年度までの継続事業とあるが、29年度で終了か。

答 総合政策課長 協働

のまちづくり地区計画の計画期間は、平成29年度

までだが、29年度中に第2次地区計画を策定することとしている。30年度から、引き続き地区計画推進交付金を活用し、まちづくりを推進していただきたいと考えている。

◆森林整備地域活動支援事業費

問 廃目理由は。

答 産業振興課長 町が

計画した広域保全林整備事業の中で、森林整備を一体的に行うこととしたため。

◆公園植生調査委託料

問 目的と調査区域は。

答 産業振興課長 昭和

46年に県立自然公園予定地内の学術調査として階上岳を調査して以来、専門的な調査を行っておらず、三陸復興国立公園指定を契機に、階上岳と階上海岸に植生する植物の調査を行うもの。

長根 岩夫 議員

◆橋梁安全点検調査委託料

問 実施の路線名、場所、橋梁名、実施年等は。

答 建設課長 八戸南道

路に架かる町道耳ヶ吹く追越線の天当平歩道橋、同じく町道法師窪く荒谷線の天当歩道橋、主要地

方道名川階上線に架かる町道田代く番屋線の番屋歩道橋の3橋を今年度実施予定。

◆橋梁修繕設計委託料

問 清水下橋の改修事業

のための調査設計費であるが、工事実施年、長寿命化計画との整合性は。

答 建設課長 橋梁長寿

命化計画により、構造安全上の観点から平成29年度の調査設計に着手するもの。

◆調整池維持管理委託料

問 町で把握する池の浚渫が必要な数等は。

答 建設課長 町管理の

浚渫を必要とする数は把握していないが、浸透効果があるのは把握している。今後も定期的に監視を行いながら、適切な維持管理を実施する。管理方法として、全箇所草刈りと機能保全を目的とした浚渫1箇所について毎年実施。

◆八戸線小舟渡跨線橋橋梁点検負担金

問 町内において、JR

が行う点検箇所数は、いくら予算を請求されるものか。

答 建設課長 点検負担

の対象となる橋梁は、小舟渡跨線橋と大蛇さざ波歩道橋の2橋。5年に一回の頻度で実施することが義務付けられている。費用については、JRが

精算し町が負担することとなっている。



大江和夫 議員

◆区長の報酬金

問 将来的に区長の報酬を上げる考えは。

答 総務課長 区長会と対話しながら、区長の負担軽減と併せて協議したい。

◆あおり産野生きのこの安全性実証事業費

問 階上岳で採れたたきのこから、国が定めた基準値を超えたセシウムが検出されたことにより出荷制限がかかったが、その実証結果は。

答 産業振興課長 出荷制限解除には、1町村当たり60検体以上が基準値以下であることを証明しなければならぬ。毎年度のサンプリング調査の結果、ナラタケ、クリタケ、いずれも国の定める基準値以下の結果であり、県では、この結果を踏まえ、出荷制限解除に向けた協議を行っていく。ただし、他のきのこについては出荷できない

ことになっている。

畑中弘實 議員

◆財産管理費

問 指定管理者評価支援委託料の委託内容と委託先、成果は。また、評価について公表するのか。

答 総合政策課長 内容は、観光三施設の指定管理者の売上計上フォローの検証及び支援業務と管理運営体制評価の支援業務。委託先は、辻・本郷税理士法人。成果は、平成27年度売上等についても適正に行われている。現在、公表は考えていない。

◆教育振興費

問 学級現状調査診断委託料の調査内容、委託先、活用方法は。

答 教育課長 (株)図書文化社で発行している「Index-CD」を予定し、年2回調査分析を実施。委託先は、教材等の取扱いのある業者を予定。活用

方法は、アンケート方式により、やる気のあるクラスに関するものなどコンピュータにより総合的に分析を行い、不登校やいじめ等の可能性を把握し、深刻化の予防や早期発見に活用する。

郷州公典 議員

◆賦課徴収費

問 たばこ販売優良者記念品は、どのような業者に贈っているか。

答 税務課長 毎年、本町に割当てになる表彰者が2名ある。八戸たばこ組合で表彰し、各市町村が記念品を提供する。

◆移住定住推進事業費

問 出合いサポート事業実行委員会の活動状況、結果は。

答 総合政策課長 年2回実施。申込人数は約60名。キャンプ場でのバーベキュー、軽スポーツ等を通じて、交流を深め、6組のカップル成立。それ以外の方々にもアン

ケート調査を行っている。

濱谷貴樹 議員

◆給食センター費

問 学校給食の塩分量などの状況は。

答 教育課長 青森型学校給食事業が実施された平成26年度より減塩を進め、現在一食あたり、平均で約2・5gとなり、目標値を達成している。味の物足りなさ等は、だしを十分に活用することによって補っている。

29年度介護保険特別会計予算

長根岩夫 議員

◆地域包括支援センター運営事業費

問 ブランチ型総合相談窓口事業委託料の委託先と委託内容は。

答 保健福祉課長 委託先は、実施要綱により、町社会福祉協議会と社会福祉法人徳望会の2箇所を予定。委託内容は、徳

望会へは、24時間体制で介護予防や介護用品についての相談の受付業務を、社会福祉協議会へは、心配ごと相談の受付業務を予定。

◆生活支援体制整備事業費

問 高齢者サポートセンター設置事業委託料の委託先と委託内容等は。

答 保健福祉課長 委託先は、設置要綱により受託可能な徳望会を予定。委託内容は、公的福祉サービス等では、対象とならない高齢者の個別の生活ニーズに応える仕組みを構築するため、サポートセンターを設置し、地域で高齢者の生活を支え合う事業。支援内容は、病院などへの同行や掃除、買い物、庭の維持管理など。

29年度後期高齢者特別会計予算

大江和夫 議員

◆前期高齢者交付金

問 7280万円の増額理由は。

答 保健福祉課長 前々年度に概算額で交付されたものを翌々年度に精算する仕組み。平成27年度の精算に伴い、少なく交付されていたため、翌々年度である29年度に交付されることを見込み増額としたもの。

◆一般会計繰入金

問 国保税改正後の現状が厳しい状況であるが、改善に向けてどのように進めるか。

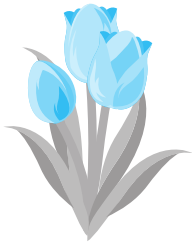
答 保健福祉課長 国保加入者は減少傾向にあり、一人当たりの医療費は増加している。平成29年度に納付金が確定となるため、それらの状況を踏まえ、十分検討し対応していく。



◆施設管理費

問 処理施設の維持管理について、指定管理者制度を設ける考えは。

答 建設課長 指定管理者制度は、県営の流域下水道が実施しており、包括的民間委託についても、県内数箇所の自治体も、実施していることもあり、今後近隣自治体の状況などを、注視しながら検討していく。



第4回議会報告会開催

町内4会場で実施 46人が参加

第4回議会報告会を11月24日と25日の2日間、町内4会場で開催し、延べ46人の参加をいただきました。議会では、活動状況を町民の皆様に報告・説明し情報提供に努めるとともに、広く意見を聴いて町政や議会活動に反映させ、町民参加のまちづくりをめざしてまいります。

14人の議員が2班に分かれ、2会場ずつを担当し、次の3項目について報告、説明を行いました。

報告した内容

- (1) 階上町議会の概要
- (2) 議会活性化の取り組み状況
- ① 議会報告会
- ② 議会だより
- (3) 町政の重要課題

各項目について報告後、活発な意見交換が行われ、町政や議会運営等に対する多くの質問、意見、提言等をいただきました。

質問等のあった主な項目

- 防災行政無線
- 除雪作業
- ハマの駅整備
- 定住促進

(右下へ続く)

- 住民集会所
- コミュニティバスの停留所
- 広報・議会だよりの全戸配布
- 敬老会
- 区長や民生委員等の各種委員の選出
- 学校の統廃合
- 議会報告会
- 議会活動

報告後の対応

- 議会に対する貴重な提言等は、今後十分に検討していきます。
- 報告会での意見・提言等は、議会・議員活動の中で、対応等をさせていただきます。
- 会場で回答の保留したものの等で、回答が可能なものは、議会事務局において閲覧できます。



(右上) ハートフルプラザ・はしかみ

(左上) 石鉢ふれあい交流館

(右下) 森の交流館

(左下) 道仏公民館



議会だより編集委員会

◇今月号の編集委員（3人）

- ・百目木和俊 議員（産業振興）
- ・長根 岩夫 議員（総務財政）
- ・大下 修 議員（教育民生）



全国町村議会議長会表彰

2月24日、青森市において開催された「県町村議会議長会定期総会」の席上、当町議会が表彰されました。

今後も、地域の振興発展等のため議会の活性化に努めます。



議会活動

2月

- 1日 はしかみ健康フォーラム
- 13日 交通事故抑止祈願祭
- 14日 郡議長会定期総会
- 23日 議会運営委員会
- 23日 ハマを活かす産業振興戦略研修会
- 24日 県議長会定期総会

3月

- 3日 議会運営委員会
- 3日 第2回定例会本会議
- 3日 議員全員協議会
- 5日 南部芸能発表会
- 7日 第2回定例会本会議
- 9日 第2回定例会本会議
- 9日 八戸地域広域市町村圏事務組合議会議員協議会
- 10日 第2回定例会本会議
- 12日 田代小中学校卒業証書授与式
- 12日 卒業式（階中・道中）

4月

- 14日 町観光協会総会
- 14日 山開き安全祈願祭
- 12日 町体育協会定期総会
- 7日 小・中学校入学式
- 6日 議会だより編集委員会
- 6日 町防犯協会定期総会
- 6日 係る町街頭広報活動
- 5日 春の全国交通安全運動に係る町交通安全運動
- 3日 町辞令交付式
- 3日 町連合婦人会定期総会
- 28日 議員全員協議会
- 27日 学校長並びに教頭送別会
- 23日 はしかみ産業振興委員会
- 22日 八戸地域広域市町村圏事務組合議会定例会
- 22日 八戸圏域連携中枢都市圏連携協約調印式
- 22日 八戸圏域連携中枢都市圏連携協約調印式
- 18日 卒業式（階小・赤小・道小・小舟渡小・大小）
- 17日 卒業式（石小）
- 16日 健康宣言・実践！健康講座
- 16日 煙・分煙・禁煙
- 14日 町防犯協会理事会
- 14日 健康宣言・実践！健康講座

- 14日 議会だより編集委員会
- 15日 階上中学校教職員歓迎会
- 16日 八戸地区消防連絡協議会 観閲式
- 20日 議会だより編集委員会
- 21日 町教育振興大会
- 22日 町連合PTA定期総会
- 25日 町老人クラブ連合会定期総会
- 25日 議会だより編集委員会
- 26日 町文化協会総会及び平成28年度文化功労賞・文化奨励賞受賞者合同祝賀式典
- 27日 はしかみ産業振興委員会
- 27日 町民生委員児童委員協議会定時総会



区長に聞く⑨

～耳ヶ吠東行政区～

創ろう住み良い町に、 育てよう協力の和

階上町では、19の全行政区で、まちづくり、協働のまちづくりを進めています。

計画期間は、2029年度の10年間、25年度から後期計画がはじまりました。

今回は、耳ヶ吠東行政区の西田区長にお話を伺いました。



西田 区長

Q 区長になったきっかけは。

A 旧赤保内町内会が850世帯になり、平成11年度に赤保内・西・東と3地区の町内に分離し、耳ヶ吠東町内会ができた。その時に初代会長として推薦され、現在7期目の9年目となります。他の町内会から見たら青年の町内会です。



花壇づくり

Q 耳ヶ吠東行政区はどんなところですか。

A 新興住宅地で構成され、隣接している国道45号線沿いには、役場をはじめ銀行、大型スーパーやホームセンター等があり、生活環境に恵まれた住宅地域です。また、住民の99%が他地域からの移住者で、ほとんどの世帯が持ち家で構成されているため、ふるさとづくりを合言葉に春のレクリエーション、夏まつりで「みこし」や創作虎舞、盆踊りなどを行い、更に、平日は卓球、カラオケ、手芸、オカリナ等々を実施し、各愛好会で絆を深めています。

Q 前期計画では、どんなことを行いましたか。
A 交通防犯と環境美化の各委員会を立ち上げ、交通防犯委員会は、地域をパトロールして安心・

安全な町内づくりを心掛けています。更に、自主防の訓練を上期と下期の年2回、消防署の方々に協力をいただいで、初期活動の訓練をしています。環境美化委員会は、主に集会所の花壇づくりと国道45号線沿いの花壇づくりをして、地域の人達はもちろん、通りかかった人達の心を和ませています。その他に、ゴミステーションを巡回し、地域全体の環境美化にも気を配り、きれいな地域になるよう心掛けています。

Q 後期計画のおもな取り組みは。

A 後期も前期の計画に基づいて取り組んでいます。特に後期は、各班で使用しているゴミステーションを活用した小型掲示板を設置し、町内の案内板として活用していきたいと思っております。また、ご多分にもれず当町内会も少子高齢化が進んでいます。特に、

高齢者（75歳以上）を地域で支え合っていく町内会でありたいと思いい、日々努力しています。

Q 議会や議会広報への意見・要望はありますか。

A 議会には、地域の代表者として、町民と町の将来の進むべき方向をしっかりと導いて欲しいと思います。

（ご協力ありがとうございました。）



ゴミステーションを活用した小型掲示板

編集後記

3月定例会において、活発な質疑が行われました。新年度予算が承認され、29年度がスタートしました。議会が町民に身近に感じられるよう、わかりやすい議会だよりにしていきたいと思っております。（百目木・長根・大下）

議会傍聴者数 (延べ人数)

- ・第2回定例会
(平成29年3月)
3月4日(2人)
3月7日(23人)
3月9日(2人)
3月10日(3人)



議会を傍聴しませんか

議会の傍聴は、受付簿に、住所、氏名を記入するだけで、どなたでも傍聴できます。
(傍聴者席は、26席です(記者席は除く。))